

# 『時事直言』 No.1427 2020年10月22日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] [t\\_masuda2019/](#)

[instagram] [t\\_masuda2019/](#)

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[twitter 英語] [T\\_Masuda\\_eng/](#)

[Youtube] [増田俊男チャンネル/](#)



時事評論家 増田俊男

## 陰謀！バイデン必殺

大統領選が数日に迫ってきましたが、バイデン殺し策略の総仕上げの時が来た。

トランプはキングメーカーである CFR(外交問題評議会)とキッシンジャーに選ばれた大統領である。

アメリカの国家指針は CFR、外交指針はキッシンジャー(私は氏の全てを知り尽くしているつもり)、軍事指針はトランプ政権発足時の国家安全保障主席補佐官マイケル・フリン(私と年内面談予定)と手下のキャスパー現国防長官、経済はスティーブン・ムニューシン財務長官(ゴールドマン・サックス)によって用意された舞台上で踊っているのがトランプ。

トランプはバイデン前副大統領が大統領選候補になることが分かった 2019年7月頃から対バイデン必勝戦略を練り始めた。

2016年の大統領選で名選挙参謀を演じたスティーブン・バノンは大統領就任早々大統領首席戦略補佐官に任命され、メディア戦略など担当したが極右思想が過ぎることから内外からの批判が多かった為一応更迭という形にしたが、裏でトランプの為に戦略的アドバイスを続けている。

今や「バイデン必殺の策略」がさく裂する段階になったが、背後にはバノンの存在がある。

アメリカ時間明日トランプ・バイデン最後の討論が行われるが、ウクライナ天然ガス会社ブリスマ社をめぐるバイデン親子の不正共謀問題がどのように扱われるか見どころである。

トランプの前戦略主席補佐官であったバノンは超大物策略家で「一発勝負屋」である。

バノンのバイデン必殺の策略の一部始終を明日日本時間 10月23日 日本誌「時事直言」と「増田俊男チャンネル」(無料)でお話します。

同時に私が関係するシンクタンクを通して民主党選挙参謀に送った「民主党救済案」についても解説する。

このままでは民主党崩壊にもなりかねないからである。

### 増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

現在、増田俊男の「ここ一番！」を FAX 又は e-mail にて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S.リサーチジャパン(株)Tel: 03-3956-8888、HP: [www.chokugen.com](http://www.chokugen.com) まで。

#### 【最近の配信履歴】

- 10月21日(水) No.1011 超短期決戦の時来る！
- 10月16日(金) No.1010 ニッケイ 24,000円を超せばアツという間に 25,000円
- 10月09日(金) No.1009 10月12日月曜から上昇気流
- 10月07日(水) No.1008 ダウ3万ドルへの駆け引き

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。